

としよかん通信

2025年 なつ 号

久留米市立中央図書館 編集／発行



 <https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1060manabi/2050library/>
 library@city.kurume.lg.jp

333号



久留米市立図書館HP

中央図書館（石橋文化センター内）

住所 久留米市野中町970-1
電話 0942-38-7116
FAX 0942-38-7183

六ツ門図書館（くるめりあ六ツ門5F）

住所 久留米市六ツ門町3-11
電話 0942-39-5620
FAX 0942-27-7281

くるめ愛と平和の祭典 ピースフルくるめ2025

中央図書館では、ピースフルくるめの一環として夏のおはなし会と映画の上映会を開催します。平和を伝えるおはなしや楽しい絵本の読み聞かせ、紙芝居など盛りだくさんのプログラムをご用意しています。

◆おはなしばさらか◆

日時：7月20日（日） 13:30～15:00
場所：中央図書館 3階 会議室
内容：大型絵本のよみきかせ、かみしばい、
人形劇など
定員：100名程度（予定）

◆ピースフル久商◆

日時：7月26日（土） 11:00～11:40
場所：中央図書館 3階 会議室
出演：久留米商業高校生徒のみなさん
内容：パネルシアター、大型絵本
定員：100名程度（予定）

◆ピースフル上映会◆

日時：8月6日（水） 【午前の部】 10:30～12:00 【午後の部】 14:00～15:30
場所：中央図書館 3階 視聴覚ホール
内容：【午前の部】 『忍たま乱太郎の宇宙大冒険withコスミックフロント☆NEXT』
『つるにのって「ともこの冒険」』
【午後の部】 『帽子』 定員：100名（先着順）



ブックトークをきいてみよう



それぞれのテーマに合わせた本を3つの会場に分かれて紹介します。本の楽しみ方を再発見できるイベントです。お子様から大人の方までご参加いただけます。自分では見つけれなかった新しい本と出会えるかもしれません。どうぞお気軽にご参加ください。

今回のテーマ

- ☆「ぼうけんにでよう！！」～興味や世界を広げる本～
会場：第2ボランティア懇話室 ※小学2年生までの本を紹介
- ☆「いろんな願いごとかなうといいな」～感性を磨き、表現力を高める本～
会場：会議室① ※小学3・4年生までの本を紹介
- ☆「はじめての場所でがんばろう」～想像力を豊かにし、生きる力が身につく本～
会場：会議室② ※小学5・6年生までの本を紹介



日時：令和7年7月27日（日） 13時30分～14時30分
場所：久留米市立中央図書館 3階 会議室・第2ボランティア懇話室
定員：各会場20名
＜お申込＞
電話・FAXまたは児童室カウンターにてお申し込みください。

参加会場は自由
にお選びいただけ
ます。お申込みの
時にお知らせくだ
さい。



一般室より 新着案内



本の江戸文化講義	鈴木 俊幸	KADOKAWA
森永卓郎流「生き抜く技術」	森永 卓郎	祥伝社
九州の古墳	吉村 靖徳／著	海鳥社
私が選ぶ高齢期のすまい活	近山 恵子／ほか	彩流社
身近な「鳥」の素顔名鑑	mililie	SBクリエイティブ
日本人なら必ず食べたい安部おやつ	安部 司	東洋経済新報社
鉄道車掌トラブル日誌	綿貫 渉	二見書房
巨匠が撮った高峰秀子	斎藤 明美	KADOKAWA
「声」の言語学入門	川原 繁人	NHK出版
コーリヤと少年探偵団	柳 広司	理論社
【YA】銀河の図書室	名取 佐和子	実業之日本社
【YA】世界の力関係がわかる本	千々和 泰明	筑摩書房

『おたすけてんぐベンベン』

長谷川義史／文と絵
教育画劇 《日本の絵本》



「ないているこはござらぬか こまっているこはござらぬか」おたすけてんぐのところに、今日もいろんなお願いが届きます。どんなことでもてんぐの力で、ベベペンと解決！だけど、いつもニコニコえりちゃんから届いたお手紙には願いごとが書いてありませんでした。さて、おたすけてんぐは解決できるのでしょうか？大迫力の絵も、見どころいっぱい楽しい絵本です。

『おおきなおおきなあさごはん』

リチャード・ショーンズ／さく
よしい かずみ／やく
化学同人 《外国の絵本》



ある日、一羽のことりがやってきて、男の子の手からごはんを食べたよ。「ことりさん、またあした」すると次の日、2ひきのネズミも仲間入り。さらに、4ひきのリス、8ひきのオオカミ、16頭のソウと、あさごはんを食べにくるはらべこさんはどんどん増えていって、わいわい、がやがや、とつてもにぎやか！みんなおなかいっぱいになったかな？

★★★★★ 図書館員が選んだ こどものあたらしい本 ★★★★★

『日下部くんには日傘が似合う』

神戸 遙真／作
ぼん豆／絵
あかね書房
《日本よみもの》



「こんなにいい天気なんだから、日傘がなきゃダメでしょ」とお母さんから黒い折りたたみ傘を持たされた一真は、それを持って余していました。熱中症を心配してくれているんだとはわかってても、周りの目が気になりなかなか勇気がでません。そんな通学路に、白いフリルの日傘を指した同じクラスの日下部君を見つけます。日下部君の日傘を巡り、自分の心と向き合うことを考える5章の連作短編小説です。

『うめぼしつくったよ』

ひさかたチャイルド
《その他のよみもの》



おにぎりやおべんとうでおなじみのうめぼし。この本では、男の子がおばあちゃんとうめぼしづくりを体験します。うめを収穫すると、塩と一緒にびんづめ、赤しそで色付け、仕上げに天日干し・さあ、うめぼしはできるかな？丁寧な作り方ポイントも紹介されているので、梅干しづくりに挑戦したくなる1冊です。あざやかな写真も見どころです。

一般室展示

- 5/24～8/31
 - ・異端の奇才 ピアズリー展
- 6/27～7/23
 - ・もしもの時にそなえよう 水害と防災
- 6/27～7/23
 - ・日常の移動手段を
考えてみませんか？
- 7/25～8/27
 - ・図書館員おすすめ本



児童室展示

- 6/27～
 - ・なつはなにをする？
 - ・自由研究、今年は…
 - ・うみに行ったら…
 - ・点字が生まれて200年

